

小学校外国語活動グループ研究会

グループ員：池田 真千子（笹原小学校） 中山 翔太（瑞穂小学校）
竹安 雄一（伊丹小学校） 真鍋 安沙子（鈴原小学校）
吉廣 郁美（桜台小学校） 政処 布沙（池尻小学校）
荒井 麻衣佳（天神川小学校） 木伏 阿美（鴻池小学校）
大黒 仁裕（笹原小学校） 常見 雅代（鴻池小学校）
辻森 亮太郎（笹原小学校）

担当指導主事：増田 朋之

キーワード：外国語活動 外国語科 新学習指導要領 Let's Try! We Can!

1 研究テーマ

「外国語活動の授業について」

2 研究内容

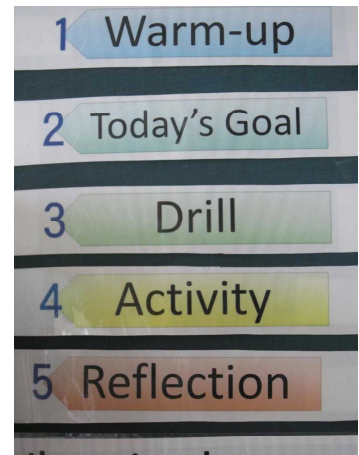
(1) 見通しをもった外国語活動の授業

今年度から、5，6年生では授業時数が増え、3，4年生でも授業が始まった。昨年度、グループ研では、指導案や年間カリキュラムを作成し、それを基に各校で授業を行ってきた。また、作成した指導案は、ポータル上にアップし、市内の先生たちが各学校で活用できるようにした。今年度は、授業の流れを決め、その流れに沿って毎時間行っていくことで、子どもたちが見通しをもって臨むことができるのではないかと考え、取り組むこととした。

① 授業の流れについて

【ウォームアップ】では、挨拶から始まり、既習単語を用いた英語の歌を歌うようにした。【今日のゴール】では、毎時間めあてを提示し、声に出させて意識付けるようにさせた。【練習】では、スモールトークを行ったり、フラッシュカードを用いて単語練習を行ったりした。【活動】では、インタビューやスピーチなどの話す活動を中心に行った。

【ふりかえり】では、めあてに沿って一時間を振り返るようにした。また、写真のような掲示物を作成し、黒板に提示している。



(2) 授業実践

外国語活動担当者会において、グループ研に所属しているメンバーが市内の先生に向けて6年生の授業発表を行った。「I like my town」の教材を用いて「伊丹市の観光地を紹介しよう」という単元であった。子どもたちが授業の流れに見通しをもった授業であり、英語でのやり取りが活発に行われた授業であった。

3 成果と課題

(1) 成果

- ① 3，4年生の外国語活動の指導案を作成し、市内のポータルにアップロードすることで、共有化を図ることができた。
- ② 外国語活動の授業の流れについて話し合い、共通するものを作成することができた。

(2) 課題

- ① 外国語活動の授業内容について、市内で違いがあるため統一していく必要がある。
- ② さらに授業公開をし、外国語活動の実践を深めていく必要がある。